



講師 小見 やすお 先生 康雄さん

タキイ研究農場で野菜育種に従事し、退職後は大学客員教授や企業コンサルタントとして活動。有機栽培の普及にも積極的に取り組んでいる。

冬のタマネギ

家庭菜園では、春に植えて秋の初めまでとる果菜類と、秋に植えて晩秋や冬にとる葉根菜類が多くなります。でも、少し違った時期に育てて収穫する野菜もないわけではありません。前回もお伝えしたタマネギは、その代表格。9月中下旬にタネをまき、11月下旬に定植して、翌年の5～6月に収穫する、野菜の中では時間のかかる部類です。

定植後、冬の間はほとんど同じような状態。でも、この時期にしっかり追肥しておかないと、肝心なときに玉が肥大してくれません。素人目では冬眠したかに見えるタマネギも、実はしっかり力を蓄えているのですね。



↑冬の間の追肥が、大きなタマネギをとる秘訣。

定番のジャガイモ

そしてもう一つ、違った時期に植えて収穫するのが、家庭菜園の定番野菜・ジャガイモ。高槻ファームでは2月20日過ぎに種イモの植え付けを行いました。

畝を立ててマルチを張り、40cm間隔で穴をあけ、種イモを埋めていきます。植え穴全体に土をかければ完了。長い畝も、全員でやればあっという間に終わります。

種イモが少し余ったので、隣にも短い畝を作り、マルチをせずに定植しました。マルチの有無でどれだけ変わってくるでしょうか？ 比較も楽しみになってきました。



↑ジャガイモの植え付けが終わったマルチありの畝と、植える前のマルチなしの畝。

異常気象の影響は

3月下旬を過ぎたころから、タマネギの葉はどんどん伸びてきます。たぶん、土に隠れた玉も同じように肥大しているんだと思うと、楽しみもふくらみます。5月に入れば

早生種はもうとりごろ。春野菜の植え付けも一段落したころ、高槻ファームで最初の収穫を行いました。

今年は昨年より冬季の気温が高かったため、生育はすこぶる良好。ただ、4月ごろに異常な高温の日が続いたせいか、トウ立ちもチラホラ見られます。中には数十cmにも伸びた、立派なネギ坊主ができてしまったものも！ あまりの見事さに愕然とし、同時に、少しの気温変化がこれだけの影響をもたらすのだと、改めて実感したのです。



↑3月下旬ごろ、生長が見えてきたタマネギ。雑草も育ってきて、みんなで草抜き。



←春の急激な温度上昇の影響か、トウ立ちして伸びすぎたものも。

全般に好調だった夏のシーズン

そして、ジャガイモは5月下旬には写真の通り。マルチの有無で、生育がこんなにも違ってくるとは！ 保温効果で相当なものです。収穫は7月に行いましたが、タマネギに続く豊作で、私もたくさんいただきました！ どう料理しようか頭を悩ませるのも、野菜作りの醍醐味ですね。

今年は猛暑の日もありましたが、昨年より比較的安定していたおかげで、たっぷりの夏野菜が収穫できました。家族で味わって、ご近所にも配って、会員の皆さんも存分に楽しめたとのこと。それもそろそろ終わり。間もなく秋のシーズンが始まります。



↑マルチの有無で違いは歴然！



←高槻ファームでのピーマンの収穫風景。今年はどれも大豊作だった。

▼ウェブ版では臣さんによる有機栽培の講義をお届けします。アクセスはこちら▼

https://www.takii.co.jp/tsk/saizensen_web/rensai/ 「タキイ最新線WEB」連載→「有機栽培のすすめ—臣先生の実践講座—」へ

ご家族で、親戚、お子さん、お孫さん、ご近所さんが食べられての感想でもOK。自分で栽培したタキイのおいしい野菜、ファイトリッチ野菜を作って食べたい！という方、どしどしご応募ください。もちろん経済出荷をされている方、直売所出荷を始めたい方もプロの目線をお願いします。

試作モニター大募集



1「桃太郎ゴールド」トマト

その名の通りゴールドのような橙黄色の果実。酸味と甘みが適度なさっぱりとした味わいで、生でも加熱でもおいしく、料理の彩りとしても大活躍します。

2「おひさまコーン7」スイートコーン

輝く太陽の黄色粒がぎっしり！粒皮はやわらかく甘みだけでなくコーンの旨みが凝縮された抜群のおいしさ。中間地のマルチ栽培では86日程度で収穫の中早生種です。

3「F.サンリッチ混合」ひまわり

太陽の花ひまわりは古来より黄金のモチーフです。まるで金メダルのような輝きの「サンリッチ」は、整った花形が美しく花粉が出ないので部屋に切り花を飾ってさあ応援。

4「夢味」カボチャ

金に届かず銀でも夢は終わらない…。銀白色の果皮が美しい「夢味」は、クリのような甘みとホクホクの食感が魅力。煮物などの和食にぴったり。草勢おとなしく着果もよく作りやすい品種です。

5「ロロン」カボチャ

世界へ向かってキックオフ！「ロロン」はユニークなラグビーボール形カボチャ。売場で目を引くこと間違いなし。上品な甘さと滑らかな舌触りで味でもアピールできます。

※お預かりした個人情報は、編集に付随する目的以外で使用いたしません。

※当選されたモニター様へは、2月上旬ごろに試作タネを発送させていただきます(当選発表は当選者様への発送をもって代えさせていただきます。個別に当否の連絡はいたしませんのでご了承ください)。

5種類の中から、ご試作希望のものを1つ選んでご応募ください。ご応募いただいた中から、各10名様に小袋相当の試作をお願いいたします(苗での提供はできません)。当選された皆さまには取材させていただく場合もございますので、ご了承のうえ、ご応募ください。

■応募要項

ハガキに「試作タネ希望」の応募券(この頁左下)を貼付のうえ、1～5から試作ご希望の番号、連絡先(氏名・郵便番号

・住所・電話番号)、現在の栽培状況(栽培品目、出荷先、出荷時期)、本誌入手先(種苗店名等)を明記し、試作モニター係宛までご応募ください。(応募先は下記)

■応募締切：2020年1月31日到着まで
■応募先：〒600-8686京都市下京区梅小路通猪熊東入
タキイ種苗株式会社 広報出版部
試作モニター係 宛